

# 明海日本語

17

2012. 2

---

## 論文

- 満州ピジン中国語と協和語 ..... 桜井 隆 (1)
- オノマトペの語義の変遷について  
—「ほのぼの」「つやつや」を例に— ..... 佐々木 文彦 (17)
- 日本語世界進出のグーグル言語地理学  
—グーグルインサイトにみる外行語総合分布— ..... 井上 史雄 (29)
- 無アクセント方言の尻上がり調の聴取における地域差 ..... 高丸 圭一 (43)
- 言語イメージに影響を与える言語外要因  
—NHKデータ言語内外要因の比較— ..... G. ベンツェタマーシュ (53)
- 接触場面における日本語学習者の中間言語の特徴  
—詫び表現に注目して— ..... 郭 碧蘭 (63)
- eラーニング時代の試み  
—「日本名著選読」の場合— ..... 頼 衍宏 (73)
- 補助動詞の難易度認識に関する調査報告  
—中国の大学で教える中国人日本語教師を対象に— ..... 押 尾 和 美 (85)
- 漢字の音読みの習得に及ぼす母語の影響  
—中国人日本語学習者の場合— ..... 胡 曉 睿 (93)
- 日本語学習に見られるシャドーイングの効果  
—中国における学習者の聞き取り面についての考察— ..... 喬 方 (103)
- 「～てくれる」「～てあげる」の誤用について  
—韓国語日本語学習者を対象に— ..... 金 賢 珠 (113)

## 研究ノート

- 江戸から明治期における「今日は」 ..... 倉 持 益 子 (123)
- 日韓のキリスト教文化のことばの使用について ..... 李 明 心 (127)
- 松山市若年層方言話者がもつ言語意識  
—全国県民意識調査との比較— ..... 高須賀 萌 (129)
- 平成23(2011)年度 卒業研究要旨 ..... 萩 原 稚 佳 子 (131)
- 編集後記 ..... 井 上 史 雄 (149)
-

### 執筆者紹介（掲載順）

桜井 隆	明海大学外国語学部日本語学科	教授
佐々木文彦	明海大学外国語学部日本語学科	教授
井上 史雄	明海大学外国語学部日本語学科	教授
高丸 圭一	明海大学応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
ベンツェクマーシュ	明海大学応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
郭 碧蘭	真理大学応用日語学系	助理教授
頼 衍宏	銘傳大学応用日語学系	助理教授
押尾 和美	明海大学応用言語学研究科博士後期課程	大学院生
胡 曉睿	明海大学応用言語学研究科博士前期課程	大学院生
喬 方	明海大学応用言語学研究科博士前期課程	大学院生
金 賢珠	明海大学応用言語学研究科博士前期課程	大学院生
倉持 益子	早稲田大学日本語教育研究センター	非常勤講師
李 明心	明海大学応用言語学研究科博士後期課程	修了生
高須賀 萌	明海大学応用言語学研究科博士前期課程	大学院生

# 明海日本語

17

2012. 2

明海大学日本語学会

## 「明海日本語」編集規定

- (1) 本誌は、明海大学外国語学部日本語学会内の編集委員会によって編集される。
- (2) 掲載論文は、明海大学外国語学部日本語学会会員および学术交流提携校の教員ならびに明海大学大学院応用言語学研究科関係者によるものとする。
- (3) 論文は、未公刊の学術論文に限る。
- (4) 論文の分量は、ワープロ打ちで、学術論文A4判10枚（12,000字程度）、研究ノートA4判2枚（2,400字程度）以内とする。
- (5) 論文の採否は、編集委員会が決定する。
- (6) 論文の提出方法は、電子メール送信又はフロッピー郵送に限る。
- (7) 原則として、毎年1回、学年度末に発行する。

(平成24(2012)年2月15日修正)

明海日本語ホームページ

<http://kite.meikai.ac.jp/japanese/meikainihongo/>

電子メールアドレス“明海日本語”〈meikai\_nihongo@yahoo.co.jp〉

### 「明海日本語」第17号

2012年2月26日 印刷

2012年2月26日 発行

編集者 明海大学日本語学会

発行者 代表者 水谷 信子

発行所 明海大学日本語学会  
〒279-8550 千葉県浦安市明海1  
電話 047-355-5120

印刷所 (株)外為印刷  
〒111-0032 東京都台東区浅草2-29-6  
電話 03-3844-3855

# MEIKAI NIHONGO

## Meikai Japanese Language Journal

No. 17

2012

---

### CONTENTS

#### Articles

- Manchurian Pidgin Chinese and “Kyowa-go” ..... SAKURAI, Takashi ( 1 )
- Variation in Meaning of Onomatopoeia —Case Studies on the Words  
“Honobono” and “Tsuyatsuya” ..... SASAKI, Fumihiko ( 17 )
- Google linguistic geography on the spread of Japanese language in the world  
— the general distribution of “export words” using Google Insights  
..... INOUE, Fumio ( 29 )
- Regional Variation in Perception of Phrase-final Rising in Accentless Dialects  
..... TAKAMARU, Keiichi ( 43 )
- Extralinguistics Factors in Language Image ..... G. Bence Tamas ( 53 )
- An Analysis of Characteristics of Japanese Learners’ Interlanguage  
in Contact Situations—With Special Reference to Apology ..... KUO, Pi-lan ( 63 )
- An attempt in e-learning: ‘Selected Readings in Japanese Literature’  
..... LAI, Yen Hung ( 73 )
- A Study of the Difficulty Level of Japanese Auxiliary Verbs —A Case Study  
of Teachers of Japanese in Chinese Universities ..... OSHIO, Kazumi ( 85 )
- The Influence of L1 on the Acquisition of On-Readings of Japanese Kanji  
—A Study of Chinese Native Speakers Learning Japanese— ..... HU, Xiaorui ( 93 )
- Effect of Shadowing on Japanese Learning —Focusing on Listening  
Comprehension of Learners in China— ..... QIAO, Fang ( 103 )
- The Tendency to Misuse “~te kureru” and “~te ageru”  
—the case of Korean Learners of Japanese ..... KIM, Hyeunju ( 113 )

#### Study Notes

- The Greeting “Konnichiwa” in the Edo and Meiji eras  
..... KURAMOCHI, Masuko ( 123 )
- The Use of Christian Culture Words in Japanese and Korean  
..... LEE, Myungsim ( 127 )
- Language Consciousness of Young Dialect Speakers in Matsuyama  
—A Comparison with the National Investigation into Locality Consciousness—  
..... TAKASUKA, Moe ( 129 )
- 2011 Graduation Study List ..... OGIWARA, Chikako ( 131 )
- Editor’s Postscript ..... INOUE, Fumio ( 149 )
- 

### MEIKAI NIHONGO GAKKAI

Meikai Japanese Language Study Society  
Akemi 1 Urayasu-Shi, Chiba, Japan